



【連続公開セミナー@立教大学】

岩波文庫から刊行中の吉川一義氏による

# 新訳で プルーストを 読破する 12

第12回「消え去ったアルベルチーナ」

2019年7月13日（土）14:00-16:00

立教大学池袋キャンパス 11号館A304教室

講師 **中野 知律** 氏（一橋大学教授）

司会 **坂本 浩也**（立教大学教授）

主催 立教大学文学部文学科  
問合せ先 学部事務1課（03-3985-3392）  
proust.rikkyo@gmail.com  
Twitter [@proust\\_rikkyo](https://twitter.com/proust_rikkyo)

申込不要・入場無料、定員145名（先着順）。

テキスト（プルースト作・吉川一義訳『失われた時を求めて』第12巻「消え去ったアルベルチーナ」岩波文庫、2018年）を通読して、ご持参ください。







喪失と忘却と創造の時間

公開セミナー「新訳でプルーストを読破する」第12回  
講師紹介

中野 知律 (なかの・ちづ) 氏

一橋大学大学院社会学研究科教授。

1989年、「消え去ったアルベルチヌ」の執筆過程を明らかにした論文により、パリ第4大学にて博士号(文学)を取得。2003年より現職。

著書に、『プルーストと創造の時間』(名古屋大学出版会、2013年)、プルーストの草稿ノート「カイエ54」の批評校訂版(Brepols/BnF、2008年、共編著)。

訳書に、ジュリア・クリステヴァ『プルースト——感じられる時』(筑摩書房、1998年、第16回渋沢・クロード賞フランス大使館・エールフランス特別賞)、フィリップ・ミシェル=チリエ『事典プルースト博物館』(共訳、筑摩書房、2002年)など。



第12巻に至って、いよいよ物語は佳境に入り、同棲相手アルベルチヌの予期せぬ出奔が主人公「私」にもたらす深い苦悶につづき、母とのヴェネツィア旅行が語られます。

「『アルベルチヌさまはお発ちになりました!』心理の探究において、苦痛はなんと心理学をもはるかに凌駕することだろう!」 (@23)

プルースト自身の悲痛な体験(住みこみの運転手で秘書でもあったアゴスチネリとの離別)をとりこんだこの巻は、作者の死後に刊行された部分にあたるだけでなく、1986年、彼が死の直前に手をいれた(大幅な削除を示唆する)タイプ原稿の発見により、研究者に衝撃を与え、大きな議論を呼びました。

草稿と複雑な生成過程に詳しい専門家、中野知律氏をお迎えし、この特異なエピソードの読みどころを探ります。

岩波書店のウェブマガジン **たねをまく** の「イベントレポート」欄にて、このセミナーの内容が公開されています。2018年11月から月に1回のペース。連載の題名は、それぞれの『失われた時を求めて』。

☞ <https://tanemaki.iwanami.co.jp/categories/672>

全14回のゲストとスケジュール (予定\*)

毎回ゲスト講師をお招きしますが、プルースト研究の専門家にとどまらないのが、この企画の特色です。学術的な知見を紹介するだけでなく、ゲスト個人の思い入れのある場面や登場人物をとりあげて、「誤読」や「妄想」的な解釈をおそれずに、プルーストの読みどころを語っていただきます(肩書きは開催時点のもの)。

- |   |         |             |            |
|---|---------|-------------|------------|
| ① | 吉川一義氏   | (京都大学名誉教授)  | 2017/10/21 |
| ② | 工藤庸子氏   | (東京大学名誉教授)  | 2017/12/9  |
| ③ | 石橋正孝氏   | (立教大学助教)    | 2018/2/17  |
| ④ | 湯沢英彦氏   | (明治学院大学教授)  | 2018/4/28  |
| ⑤ | 根本美作子氏  | (明治大学教授)    | 2018/6/23  |
| ⑥ | 阿部公彦氏   | (東京大学教授)    | 2018/8/25  |
| ⑦ | 高樓方子氏   | (作家)        | 2018/10/6  |
| ⑧ | 野崎欽氏    | (東京大学教授)    | 2018/12/1  |
| ⑨ | 青山七恵氏   | (作家)        | 2019/1/19  |
| ⑩ | 小黒昌文氏   | (駒澤大学准教授)   | 2019/3/2   |
| ⑪ | 青柳いづみこ氏 | (ピアニスト、文筆家) | 2019/5/19  |
| ⑫ | 中野知律氏   | (一橋大学教授)    | 2019/7/13  |
| ⑬ | 柴崎友香氏   | (作家)        | 2019/9/14  |
| ⑭ | 吉川一義氏   | (京都大学名誉教授)  | 2019/12/7  |

\* 諸事情により変更する場合があります。時間・教室とあわせ、Twitterや立教大学HPでご確認ください。

(司会：坂本浩也)

本研究は、JSPS 科研費 JP 18K00490 の助成を受けています。